

政府に3回目のワクチン接種など緊急対策要求

日本共産党は、政府に対し、オミクロン株感染拡大から、命とくらしを守るための緊急対策を要求しています。

- 高齢者中心に3回目のワクチン接種を最大限、迅速（じんそく）に行う
- PCR検査の自治体まかせをあらため国の主導で抜本的拡充をはかる
- 感染した方の「自宅放置」で亡くなる方を二度と出さないこと
- 重症化を防ぐ医療の提供、発熱外来など医療機関への補助金復活

返子市長に求めています

接種会場・スマイルへのシャトルバスの運行は、市内全域にルート拡大すること。県と連携し後遺症の実態調査と相談窓口の設置を要望。

願い実現へ **とことん** がんばります

- 財源対策は 財政調整基金とコロナ基金を確保し、有効な活用で、くらしと営業を守る取り組みを提案。
- 国民健康保険料の軽減、18歳以下の均等割り廃止
- 高齢者の補聴器購入助成
- 横断歩道に視覚障がい者のためのエスコートゾーン設置
- 高齢者の京急ふれあいパス購入助成
- 男女共同参画推進条例制定

- ### 池子関連で国に要求
- 医療保健センターの進入路の早期返還
 - 池子米軍住宅のコロナ感染状況の情報提供
 - 自然公園の緑地・運動施設の維持管理の負担軽減
 - 自然公園の市民開放
 - 池子米軍基地の全面返還

- ### 子育て支援
- 小児医療費助成（1歳から中学まで）の所得制限をなくす
 - 学校給食の無償化（二人当たり月額小学4500円、中学約5600円の負担軽減）
 - 学童保育の人数を増やし、受け入れ体制の整備
 - 不育症対策助成の事業復活

- ### 防災対策に全力
- 崩落の危険がある崖や斜面緑地の防災対策の強化
 - 津波・地震・豪雨など災害への備えの充実
- ### 環境・ゴミ対策
- ゴミ減量・資源化の推進
 - ゴミステーション管理条例（利用者登録制）
 - 生ゴミ資源化推進（葉山町との共同処理）

みなさんにお願した市民アンケートへの回答

938通

国政問題など他の項目は市議団のホームページ参照

市政で充実してほしいこと

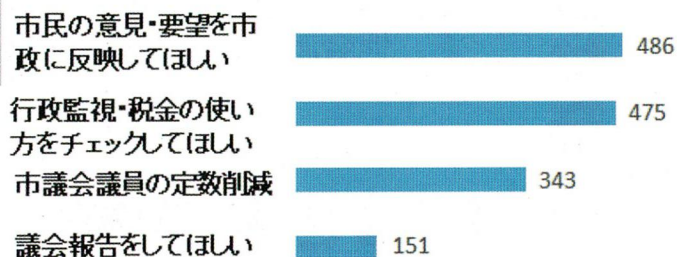
（各項目ベスト3、いずれも複数回答）

- 1 安全・安心**
歩道や生活道路整備 574
防犯カメラ 333
街灯・防犯灯 318
- 2 高齢者・障がい者福祉・介護**
介護保険・利用料の負担軽減 489
在宅サービス充実 325
特養ホームの増設 310
- 3 医療・保健**
医療負担の軽減 433
国保料の引き下げ 362
返葉地域に保健所設置 310
- 4 防災**
緑地・がけ地対策 530
災害避難所の整備 403
防災無線の難聴地域の解消 228
- 5 子育て**
ひとり親家庭支援 358
保育園・学童の待機児童の解消 323
遊び場や公園整備 297
- 6 教育**
いじめ対策 448
不登校児への支援 290
給食費の無償化 288



ご協力ありがとうございました。

市議会議員に望むこと（複数回答）



市議会議員

はしづめ
明子

■プロフィール■

2002年初当選以来、市議5期目、副議長、監査委員、総務・教育民生の両常任委員会委員長、議会運営委員会委員長など歴任。現在は総務常任委員会委員、議会報編集委員会委員長、都市計画審議会に所属。住所＝返子市桜山2丁目



市議会議員

いわむろ
年治

■プロフィール■

1990年初当選以来、市議8期目。副議長、監査委員、議会運営委員会委員長、総務・教育の両常任委員会委員長、議会改革協議会会長など歴任。現在は教育民生常任委員会委員長、基地対策特別委員会、議会運営委員会所属。住所＝返子市返子5丁目

市民アンケート結果、桐ヶ谷党市長に提出

市民のくらし、市政に望むことなど、みなさんからいただいた「市民アンケート」（929通＝昨年12月末第一次集計）回答結果をまとめ、桐ヶ谷市長に届け、市政へ生かすよう求めました。



桐ヶ谷党市長（左）に要望する岩室年治議員、橋爪明子議員（2月4日）

ワクチン接種でも、検査体制でも
コロナ対策成り行きまかせ一岸田政権

政治の根本転換迫る

「自己責任」の冷たい新自由主義を転換し

やさしく強い経済へ

岸田首相は「新しい資本主義」をいいますが、国民生活に冷たく、大企業支援が中心—これでは新自由主義と同じ。日本共産党は、自己責任押し付けの「冷たい社会」をつくった新自由主義を転換し、「やさしく強い経済」をつくることを提案しています。

- 医療・介護・保育など「ケア」を支援
- 中小企業支援とセットで働く人の最低賃金時給1500円、「雇用は正社員」の実現
- 75歳以上の医療費窓口負担2倍化の中止
- 消費税は5%への減税を

「敵基地攻撃能力」保有
「海外派兵体制強化」ダメ
**憲法9条をいかした
平和外交**

男女賃金格差なくす
選択的夫婦別性の導入
性暴力の根絶
ジェンダー平等

気候危機打開

CO2を最大
60%削減
石炭火力発電所
建設NO!

日本共産党の「？」にお答えします

「暴力革命」は無縁 天皇条項守る 中国に厳しく抗議

日本共産党は、中国に向かって「覇権主義はやめよ」「国際法を守れ」と厳しく抗議。「戦争は絶対起こしてはならない」として軍事対軍事ではなく、対話による解決を求め、平和な東アジアをつくる立場で、政府や関係国に呼びかけています。

日本共産党の綱領には、天皇の条項を含めて現憲法の全条項を厳格に守ることを明記。憲法条項から逸脱する天皇の政治利用は反対です。

日本共産党は7月、党創立100周年を迎えます。反戦・平和、主権在民を貫いてきた党で、「暴力革命」とは全く無縁です。どんな場合でも、選挙で示された国民の意思、平和的・合法的な方法で社会を変える党です。

国政では

国民の立場で提案、実現へがんばっています

日本共産党



市議会議員
はしづめ明子

議案提案権つかい
(2議席以上)

提案力・発言力で
市議会をリード

保育施設の基準を定める
条例の提案 (民間小規模施設)

池子の森自然公園内の斜面崩壊。国の支援で2月から復旧工事に着工

逗子・葉山地域に
保健所の設置を提案

逗子と葉山の人口は約10万人、県に積極的に働きかけ、保健所設置をすすめるべきと提案。コロナ禍のなかでこそ保健所を。

バスの「京急ふれあいパス」購入助成を提案

米軍のコロナ情報公表を
求める国への意見書などを、他党派と共同提案

市政でも市議会でも、是々非々の立場で

市民の声で 市政を動かす

日本共産党の2議席



市議会議員
いわむろ年治

市民に役立つ施策は推進

9月
から
温かい
中学校給食へ

日本共産党は、中学生にも温かい給食の提供を求め、2007年に署名活動を開始。市議会でもくりかえし提案し、実現を求めてきました。桐ケ谷市政は、市民の願いにこたえ、ランチボックス方式から食管方式へ切り替える方針を決めました。

小児医療費助成、
中学3年まで実現

日本共産党は、小児医療費助成の拡充を求め、条例を提案、対象が広がりました。前市長のもとで条例を2回提案、それぞれが可決。しかし、前市長が二度とも拒否権（再議3分2賛成が必要）を発動、廃案にさせられました。それでも提案を続け、桐ケ谷市政が中学3年生まで拡大しました。

小中学生に市営プール
無料利用券復活

財政危機で、夏休みに子どもたちが楽しみにしているプール無料券廃止が提案され、日本共産党は、条例改正案を提案。市外利用者の利用料を引き上げて財源を確保し、それを財源に小中学生に無料券を配布するよう要求。桐ケ谷市政の下で完全復活しました。

小中学校のトイレに
4月から生理用品配置

日本共産党は2021年7月、市長と教育長に、生理用品をトイレトペーパーと同様に設置するよう要望。これが力になり実現につながりました。引き続き公共施設への配置を求めています。

小中学校、保育園に
防犯カメラ設置

日本共産党は、市議会でも小中学校への防犯カメラの設置を求めています。



市議会定例会ごとに
「逗子民報」で報告

日本共産党市議団は、定例会終了の後、市政や議会のとりくみをまとめた議会報告「逗子民報」を配布（新聞折込など）しています。

毎月第2日曜日の池子全面返還を要求する「池子定例デモ」
48年間
580回

みなさんの願いを2人の共産党議員に託してください